

令和9年度（2027年度）
特別選抜学生募集要項

半 導 体 学 部
学 校 推 薦 型 選 抜

- ・ 出願は、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出する一連の手続となります。）に限ります。
- ・ 出願に当たっては、必ず本要項及び本学入試ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」を確認してください。
- ・ 出願書類の提出は、郵送又は持参により行ってください。



熊本県立大学

目 次

1. 入学者選抜事項	1
1-1 入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）	2
1-2 募集人員及び日程	3
1-3 学校推薦型選抜（半導体学部）	4
2. 共通事項	9
2-1 受験上の注意等	10
2-2 入学手続	11
2-3 授業料（令和9年度予定）	12
2-4 他大学入試等に関する制限事項	12
2-5 合格者への学習指導について	13
2-6 成績の情報提供（開示）について	13
2-7 個人情報の取扱いについて	13
2-8 問い合わせ先	13

大学施設配置図

本要項の内容に変更が生じた場合は本学入試ホームページにてお知らせしますので、常に最新の情報をご確認ください。

本学入試ホームページ <https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>

1. 入学者選拔事項

1-1 入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）

全学

1 熊本県立大学が求める学生

熊本県立大学は、「地域に生き、世界に伸びる」をスローガンに、豊かな教養を備え、21世紀の地域社会ひいては国際社会の発展に貢献できる、有為で創造性豊かな人材の育成に全力を注いでいます。

熊本県立大学は、文、環境共生、総合管理、半導体の4学部3研究科からなり、人文科学系、自然科学系、社会科学系、工学系の4つが有機的に結合した先進的な「集約型大学」です。また、「地域実学主義」を教育理念とし、「理論を現場に学ぶ」体験的、実践的学修方法であるフィールドワークや、地域課題解決と教育を結びつけた「もやいすと」育成プログラムなど、現場に学び実践力を育むための教育を展開する特色ある大学です。

この大学に学び、地域に根ざし世界に向かって羽ばたこうとする知的探究心旺盛な学生を求めています。

2 入学者選抜の実施方法

熊本県立大学は、1に掲げる本学が求める学生を適正に選抜するため、学部・学科の特性に応じて、各種の選抜方法を実施します。

半導体学部

【半導体学科】

1 学部が求める学生

半導体学部は、半導体に関連する知識と技術を広く学び、実際の社会で役立てていくことを理念としています。半導体の基礎から応用にわたる分野に加え、半導体に関わるビジネス、環境、法制度などの横断的な分野を学び、半導体産業や社会に貢献できる人材を養成します。

そこで、本学部では以下のような学生を求めています。

- ① 半導体と情報社会に興味を持ち、半導体関連産業に従事する意欲のある人
- ② 半導体に関する専門知識と技術を学ぶため、数学、物理、化学、情報の基礎的な学力を持つ人
- ③ 多様な人材とコミュニケーションを取り、共同作業に積極的に取り組む意欲のある人

2 入学者選抜の実施方法

学部が求める学生を適正に選抜するため、「一般選抜」「特別選抜」において多角的な評価視点を取り入れた選抜方法を実施します。

募集人員

日程

- 3 -

1－3 学校推薦型選抜（半導体学部）

本学校推薦型選抜は、県民に広く高等教育機会を提供するという理念のもと、豊かな教養と高度な専門性を有し、総合的な知識と実践力、創造力を備えた有為な人材を育成するために特に熊本県内の高等学校を卒業見込みの者から選抜することを目的とします。

1 募集人員及び推薦人員

学 部	学 科 ・ 専 攻	募 集 人 員	推 薦 人 員
半 導 体 学 部	半 導 体 学 科	県内生10名	1 高等学校 3名以内

2 出願資格と推薦の条件、選抜方法等

出 願 資 格 と 推 薦 の 条 件		熊本県内の高等学校を令和9年3月卒業見込みの者のうち、当該学校長の責任のもとに、次の（１）から（３）までの全てに該当すると認められ、推薦された者 （１） 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 （２） 半導体と情報社会に興味を持ち、半導体技術を活用して社会課題の解決に貢献しようとする意欲と態度を備え、積極的な勉学意欲を持つ者 （３） 合格した場合は、必ず本学に入学する者
選 抜 方 法		入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、提出された推薦書、調査書、志願の理由書並びに本学が行う総合問題試験及び面接の結果を総合して行います。（総合問題試験の詳細は、「5 選抜期日等」に記載しています。）
採 点 ・ 評 価 基 準		総合問題試験： 基礎的な読解力、論理的思考力、資料読解能力、表現力をみます。 面接： 意欲、表現力、理解力をみます。
出 願 期 間	インターネット による出願登録 及び入学検定料 支 払 期 間	令和8年11月9日（月）9時から11月13日（金）16時59分まで ※ インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払だけでは出願は完了しません。各選抜いずれも出願書類提出期間中に書類の提出（必着）が併せて必要となりますので、出願登録及び入学検定料の支払は余裕をもって行ってください。
	出 願 書 類 提 出 期 間	令和8年11月9日（月）9時から11月13日（金）17時まで(必着)
合 格 発 表 日		令和8年12月14日（月）

3 出願手続

(1) 出願方法

本学入試ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>) にアクセスし、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出（郵送又は持参）する一連の手続となります。）により出願してください。出願に当たっては、当該ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」により、出願方法に関する詳細を確認の上、行ってください。

令和8年11月13日（金）17時までに本学教務入試課入試班に到達していない出願書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、不備がある場合も受理しません。

- ① 出願書類を郵送する場合は、『簡易書留・速達』郵便で、令和8年11月13日（金）17時までに**必着**するように発送してください。

郵便事情により出願期間終了後に配達されたものは、次の（ア）から（ウ）までの条件の全てを満たす場合に限り受理します。

【出願期間終了後に配達された出願書類を受理する条件】

- （ア） 『簡易書留・速達』郵便で発送されていること。
（イ） 令和8年11月11日（水）までの消印があること。
（ウ） 出願書類に不備がないこと。

- ② 持参する場合の受付時間は、9時から17時までとします（ただし、12時20分から13時20分までの間を除く。）。なお、出願期間に土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。

（2） 出願に必要な書類等

出 願 書 類 等		摘 要
出 願 に 必 要 な 書 類 等	入 学 検 定 料 (入学者選抜手数料)	17,000円（別途、支払手数料が必要です。） 支払方法は、本学入試ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」をご確認ください。
	入 学 志 願 票 (入 学 願 書)	入学検定料支払完了後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・横様式・カラーで印刷したものを提出してください（顔写真は、本学入試ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」に記載の見本のとおりに撮ってください。）。 ※本様式（右側）の「登録内容チェックシート」で必ず内容を確認してください。
	推 薦 書 (学校推薦型選抜用)	本学入試ホームページから所定の様式をダウンロードし、拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷の上、様式に記載している注意事項に従って作成してください。
	志 願 の 理 由 書 (学校推薦型選抜用)	推薦書については出身学校長が発行し、厳封したもの。 ※令和8年9月以降に発行されたものに限りです。 【本学入試ホームページ】 https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/
	調 査 書	文部科学省が定める様式により出身学校長が発行し、厳封したもの。 ※令和8年4月以降に発行されたものに限りです。
そ の 他	出 願 用 封 筒 (角 形 2 号 封 筒)	市販の角形2号封筒（A4サイズの書類が入る封筒）を用意してください。 インターネット出願サイトからダウンロードする、下記「封筒貼付用宛名シート」及び「封筒貼付用出願書類チェックシート」を貼り付け、出願書類提出の際に出願書類を封入する封筒として使用してください。
	封筒貼付用宛名シート	入学検定料支払完了後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 印刷後は、このシートを上記「出願用封筒」の表（おもて）面に貼り付けてください。
	封筒貼付用出願書類 チェックシート	入学検定料支払完了後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。上記「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードする際に、併せてダウンロードすることができます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。

その他		記載されている確認項目により出願書類に不足・不備がないことを確認した上で、チェック欄に「○」を記入し、上記「出願用封筒」の裏面に貼り付けてください。
-----	--	--

(3) 注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理しませんので、「記入漏れ」、「誤記」等には十分注意してください。
- ② 受験者は、出願手を完了した後に、現住所、電話番号等に変更が生じたときは、直ちに本学教務入試課入試班に連絡してください。
- ③ 「2-4 他大学入試等に関する制限事項」及び「2-5 合格者への学習指導について」をよく読んだ上で出願してください。
- ④ いったん受理した出願書類は、理由のいかんを問わずいっさい返却しません。
- ⑤ 既納の入学検定料は、次の(ア)から(ウ)までの場合を除き、理由のいかんを問わずいっさい返還しません。
 - (ア) 出願書類を提出しなかった場合
 - (イ) 出願書類が受理されなかった場合
 - (ウ) 二重に支払った場合

※ (ア)から(ウ)までのいずれかの場合に該当し、返還を希望する者は、本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) に連絡の上、指示のあった書類を提出してください。

なお、返還額は、本学からの振込手数料を差し引いた額とします。
- ⑥ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 障がい等により受験及び修学に際して合理的配慮を希望する者は、事前に本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) に相談の上、指示のあった書類を令和8年11月9日(月)までに提出してください。

4 受験票の準備

受験票は、試験日の10日程度前に、インターネット出願サイトからダウンロードできるようになります。受験者自身で受験票をダウンロードし、印刷(A4サイズ・カラーで印刷し、ページの拡大・縮小はしないこと。)の上、大切に保管し、試験当日に必ず持参してください。

なお、試験日の3日前となってもインターネット出願サイト上で受験票がダウンロードできない場合は、本学教務入試課入試班(TEL 096-321-6610)まで問い合わせてください。

5 選抜期日等

(1) 日時、科目等及び配点・総点

学部	学科	日時		科目等	配点	総点
半導体学部	半導体科	令和8年 12月5日 (土)・6日(日)	10:00～12:00	総合問題試験(※)	200	300
			13:00～	面接	100	

(注1) 志願する学部・学科の試験科目等(面接を含む。)を1つでも受験していない受験者は失格とし、合否判定の対象外とします。

(注2) 志願者数により、面接を2日間にわたって実施する場合があります。第1日(12月5日)午前中に総合問題試験を実施し、面接は第1日午後、または第2日(12月6日)に実施します。各受験者の詳細な試験日程(面接日等)については、試験日の10日前までに本学入試ホームページにてお知らせします。

【本学入試ホームページ】

<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>

※ 総合問題試験

本学のアドミッション・ポリシーに基づき、次の内容により、基礎学力を測定します。

① 半導体が支える現代社会に関する知識

現代社会における半導体技術の果たす役割や重要性を理解し、自らの考えを表現する力をみます。

② 文章の読解力・漢字認識力・表現力

科学的トピックや社会情勢等に関する文章について、その内容を正しく理解し、自らの考えを適切な用語・表記で表現することができる力をみます。

③ 英文の読解力

英語の文献や記事等の文章について、その主要な論点を理解し、基礎的な語彙や内容を把握する力をみます。

④ 統計等の資料の理解力

表、グラフ、数値データ等の資料を読み取る力をみます。

(2) 入室時間

総合問題試験については、9時30分から9時40分までの間とします。面接については当日、指示します。

(3) 試験室

試験当日に本学の試験会場にて掲示します。

なお、試験会場の下見が可能な日時は、令和8年12月4日（金）の13時30分から15時30分までとします。

6 合格発表

(1) 日 時

令和8年12月14日（月）13時30分

(2) 方 法

本学本部棟前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を、推薦を行った学校長には合否結果を送付します。

なお、電話、メール等による問い合わせには応じません。

また、合格者の受験番号については、本学本部棟前に掲示した後、参考までに本学ホームページに掲載します。

本学ホームページアドレス	https://www.pu-kumamoto.ac.jp/
--------------	---

◎入学手続については、「**2－2 入学手続**」に記載しています。

2. 共通事項

2-1 受験上の注意等

- (1) 受験者は、各選抜で志願する学部・学科・専攻が指定する試験科目等（面接、プレゼンテーションを含む。）を全て受験しなければなりません。それらの試験科目等を1つでも受験しなかった受験者は失格とし、合否判定の対象外となります。
- (2) 集合時間までに指定の席につき、受験票を机の右上に置いて監督者に見えるようにしておいてください。
- (3) 受験票は必ず携帯してください。また、所持品は携帯し、監督者の指示する場所に置いてください。
- (4) 試験当日、受験票を忘れた場合は、速やかに試験実施本部へ申し出てください。
- (5) 学力試験、小論文及び総合問題の試験中、机の上に置くことができるものは、受験票、黒鉛筆（H, F, HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、鉛筆キャップ、シャープペンシル（黒い芯に限る。）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）、時計（辞書、電卓、検索等の機能があるものや、それらの機能の有無の判別がしづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から取り出したもの）とします。
- (6) 携帯電話・スマートフォンは、試験室に入る前に電源を切ってから、かばんに入れておいてください。また、これらを時計として使用することはできません。
- (7) アラームや時報機能のついた時計は、試験室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除してください。
- (8) 学力試験、小論文及び総合問題の試験開始後 20 分を経過すると入室を認めません。
- (9) 試験時間中は、原則として退室を認めません。
- (10) 次の行為を行った者は、不正行為を行ったものとみなし、失格とします。失格となった場合、本選抜のそれ以後の受験はできなくなります。また、不正行為については、警察に被害届を提出する場合があります。
 - ① 出願書類や解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること（出願時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入する等）。
 - ② カンニングをすること（試験の教科・科目に関係するメモやコピー等を机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の受験者その他の本人以外の者から答えを教わること等）。
 - ③ 他の受験者その他の本人以外の者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
 - ④ 試験問題や、試験問題の解き方、解答を、その試験時間が終了する前に外部に流出させること。
 - ⑤ 配布された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ⑥ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑦ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ⑧ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - ⑨ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類（これらに接続するイヤホンを含む。）を使用すること。
 - ⑩ 解答終了の指示に従わず、解答を続けること。また、解答終了の指示後に許可なく鉛筆や消しゴムを持っていたりすること。
- (11) 次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合は、失格とします。失格となった場合、本選抜のそれ以後の受験はできなくなります。
 - ① 試験時間中に、次のものをかばん等にしまわず、机の上に置いたり、身に付けていたり手に持っていたりすること。

- ・教科書、参考書、辞書等の書籍類
- ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ＩＣレコーダー等の電子機器類（これらに接続するイヤホンを含む。）
- ・その他、使用を許可されていないもの

- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音等）を長時間鳴らす等、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(12) 上履きは不要です。

(13) 引率者（保護者、高校の教職員等）は、控室として大学会館を利用できます。

(14) 自家用車による送迎で来学する場合は、大学構内一方通行を遵守し案内表示にしたがって走行してください。
車両の混雑を避けるため、送迎後は速やかに大学構内から退出いただくようお願いします。
なお、学内に駐車される場合は南駐車場をご利用いただけますが、南駐車場が満車の場合は駐車できません。
（背表紙裏面の大学施設配置図を参照のこと。）

2-2 入学手続

入学手続として、インターネットによる入学手続情報登録及び入学金の支払の後、入学手続書類の提出（郵送又は持参）が必要です。

入学手続の詳細は、合格通知書とともにお送りする書類によりお知らせします。

(1) 手続期間

学校推薦型選抜	合格通知書到着日 ） 令和8年12月23日（水）17時（必着）
---------	---------------------------------------

(2) 提出書類

不備のないよう確認の上、次の書類を提出してください。

① 宣誓書（外国人留学生の場合は誓約書）

本学所定の様式（インターネットによる入学手続情報登録後に様式をダウンロードできます。ただし、外国人留学生の方はダウンロードせず、本学入試ホームページに掲載される外国人留学生用の誓約書の様式を使用してください。）

② 保証書…保証人（外国人留学生の方は日本国内在住の身元保証人（社会人に限る。））1名が必要です。

本学所定の様式（インターネットによる入学手続情報登録後に様式をダウンロードできます。ただし、外国人留学生の方はダウンロードせず、本学入試ホームページに掲載される外国人留学生用の様式を使用してください。）

③ 住民票（県内生のみ）

県内生については、入学者が生計を一にする世帯の主たる生計維持者及びその世帯全員の住民票が必要です（県外生は不要）。

(注)・県内生とは、入学者が生計を一にする世帯の主たる維持者が令和8年12月23日の6ヶ月前(令和8年6月23日)から引き続き熊本県内に住所を有する場合をいいます。

外国人留学生の場合は、前述の期日から引き続き熊本県内に住所を有する者をいいます。

④ 大学入学共通テスト受験票(大学入学共通テストに出願した者のみ)

大学入学共通テスト出願サイトのマイページから各自で取得・印刷したもの、又はその写しを提出してください。

(3) 書類の提出方法

郵送又は持参によること。

① 郵送・持参を問わず、手続期間の最終日17時までに到達していない入学手続書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、不備がある場合も受理しません。

② 郵送する場合は、『簡易書留・速達』郵便で、手続期間中に必着するように発送してください。

③ 持参する場合の受付時間は、9時から17時まで(12時20分から13時20分までの間を除く。)とし、土曜日、日曜日、祝日は受付を行いません。

(4) 書類の提出先

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号

熊本県立大学教務入試課入試班

TEL 096-321-6610

(5) 入学金(令和8年度(2026年度)現行)

次に掲げる金額を、合格通知書とともにお知らせする入学手続の詳細に従って支払ってください。

なお、いったん支払われた入学金は、入学手続をしなかった場合を除き、理由のいかんを問わず返還しません。

区分	区分の詳細	入学金
県内生	上記(2)③(注)を参照してください。	207,000円
県外生	県内生以外の者	414,000円

2-3 授業料(令和9年度予定)

年 額：535,800円(各期267,900円×2期)

(注1)在学中に授業料額及び納付期日等の改定が行われた場合には、改定時から適用されます。

(注2)授業料減免制度については、本学ホームページをご覧ください。

(注3)経済的理由等により、期限までに納付することが困難な場合には、徴収猶予許可又は月額による納付の許可を受ける事ができます。詳しくは、入学後に事務局総務課にご相談ください。

2-4 他大学入試等に関する制限事項

(1) 本選抜に合格し、入学手続を完了した者は、国公立大学の一般選抜を受験しても合格者にはなりません。

(2) 本選抜における志願者は、不合格となった場合に備えて、本学及び他の国公立大学の一般選抜(※)及び一般選抜以外の選抜(学校推薦型選抜等)に出願することができます。

※ 本学及び他の国公立大学の一般選抜では、分離分割の前期日程・後期日程又は公立大学中期日程において、それぞれ1つずつ、合計3つまでの大学・学部併願することができます。

2-5 合格者への学習指導について

本選抜に合格し入学手続を完了した者又は入学手続予定者については、令和9年4月の入学までの間に、本学学部教員による学習指導を行います。出身高等学校等と連携しながら入学後のカリキュラムを考慮した指導を行いますので、指導教員の指示に従い、必ず取り組んでください。

なお、学習指導の方法・内容については、入学手続完了後、合格者各人に対し連絡します。学習指導の内容によっては、教材費が必要なこともありますので、予めご了承ください。

2-6 成績の情報提供（開示）について

(1) 提供する情報

得点 各試験科目等の総得点

順位 不合格者のみの情報提供で、不合格者が10名以上の場合に限りランク表示をします。

ランクは、不合格者を成績順に3ランク（上位1/3がA、中位1/3がB、下位1/3がC）に区分しています。

(2) 情報提供期間及び時間

令和8年12月17日（木）～令和9年1月18日（月）

（注）受付時間は、9時から17時までとし（ただし、12時20分から13時20分までの間を除く。）、土曜日、日曜日、祝日は受付を行いません。

(3) 提供依頼方法及び場所

入学試験を受験した本人が、本学の教務入試課窓口にて口頭で情報提供を希望する旨を申し出てください（代理人への情報提供はできません）。その際、本人確認のため、本学受験票を持参してください。

なお、受験票がダウンロードできない場合は、教務入試課入試班(TEL 096-321-6610)まで問い合わせてください。

2-7 個人情報の取扱いについて

出願書類や入学手続に関して、本学が知り得た個人情報及び入学試験の成績や結果に関する個人情報につきましては、個人情報の保護に関する法律に基づき、適正な管理を行っています。

これらの個人情報は、国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、本選抜の合格及び入学手続き等に関する氏名等の個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。この他、本学における入学者選抜業務、入学手続、入学後の学籍・学生生活関係業務及び統計資料作成のために利用し、他の目的への利用や本学以外の者への提供は一切行いません。

2-8 問い合わせ先

〒862 - 8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
熊本県立大学教務入試課入試班
TEL 096 - 321 - 6610

大学施設配置図



試験日（12月 5日(土)、6日(日)）は、学内の車両の進路を反時計回りの一方通行とします。



熊本県立大学

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号

TEL. 096-321-6610 (教務入試課入試班直通)

FAX. 096-383-2364

<https://www.pu-kumamoto.ac.jp>

E-mail: nyusi@pu-kumamoto.ac.jp